

# 秋田県鹿角市 ぎかいだより

令和8年5月1日発行

1月臨時会  
3月定例会

No. 128



令和8年度一般会計予算などを可決	.....	P 2
3会派の代表質問	.....	P 4
一般質問には10名が登壇	.....	P 6
委員会審査ズームアップ	.....	P 11
NANDARI KANDARI・編集後記	.....	P 12



議会だより  
市民アンケート実施中

1月臨時会  
3月定例会

くらし応援商品券事業費を含む補正予算案を可決  
令和8年度当初予算・各特別会計予算を可決

1月臨時会

令和8年第1回臨時会を1月20日に行い、市長より議案1件が上程されいずれも原案のとおり可決しました。

主な議案の審議内容

**質問** 物価高騰対策からし応援商品券事業で配布する商品券1万円の金額設定根拠は。

**答弁** 少しでも多くの額を市民全員に届けること、他自治体と遜色のない額面にするのとといった考えの下、他事業と調整の上、金額設定している。

**質問** 対象店舗は手挙げた、全業種が対象となるのか。また、今回の

事業で国からの物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金は使い切る形か、それ以外に今後考えていることがあるのか。

**答弁** 対象店舗については大型店舗等の区分は現時点で考えていない。国の財源については12月定例会の補正予算、今回の充当分を合計すると全体で4億3000万円程となり、残額については令和8年度当初予算で充当する形で考えている。



鹿角市くらし応援商品券

3月定例会

令和8年第2回定例会を2月27日から3月19日までの21日間の日程で行い、市長より議案45件、報告1件、諮問1件が上程され、いずれも原案のとおり可決しました。

本定例会に提案された議案等の審議結果や、議会に提出された請願・陳情の審査結果について、一覧を次ページに掲載しています。

主な議案の審議内容

**質問** 鹿角市の特定の事務を取り扱う郵便局の指定について、現在支所で発行している固定資産の評価証明書は今後郵便局で発行可能なのか。

**答弁** 課税証明書と同様の扱いとなること

から郵便局で発行でき

**質問** 職員の特殊勤務手当について、除雪支援隊に従事した場合の金額の想定はあるか。また危険鳥獣捕獲作業に係る手当額の設定根拠は。

**答弁** 災害応急作業等手当の中で、除雪支援については530円を想定している。また、危険鳥獣捕獲等作業手当の金額の設定根拠は、県に倣った金額としている。

議会から  
関係機関への意見書

2月27日の本会議において、議員より提出された意見書1件について、原案可決し、関係機関へ提出しています。

改善、介護従事者の処遇改善を求める意見書

当初予算質疑を  
初実施しました

令和8年第2回定例会において、当初予算質疑を初実施しました。これまでは3月定例会の日程に議案質疑日として組み入れてきたものでしたが、当初予算質疑日として当初予算に特化した審議を行うことで、議論を活発化させることを目的としたものです。

当日は当初予算の内容について多数の議員から質疑が出され、活発な議論が行われました。審議の様子については左記QRコード及び議会中継のページにてご覧いただけます。



◆介護保険制度の抜本

令和8年第1回鹿角市議会臨時会において審議した議案の審議結果

◇市長提出議案	審議結果
令和7年度鹿角市一般会計補正予算(第8号)	原案可決

令和8年第2回鹿角市議会定例会において審議した議案等の審議結果

◇市長提出議案	審議結果
専決処分の報告について(秋田県市町村総合事務組合規約の一部変更について)	-
人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	適任
監査委員の選任について	原案同意
専決処分の承認を求めることについて(令和7年度鹿角市一般会計補正予算(第9号))	承認
令和7年度鹿角市一般会計補正予算(第10号)	原案可決
令和7年度鹿角市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決
鹿角市過疎地域持続的発展計画の策定について	原案可決
鹿角市の特定の事務を取り扱う郵便局の指定について	原案可決
アナログ規制の見直しに伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	原案可決
鹿角市支所設置条例の廃止について	原案可決
鹿角市情報公開条例の一部改正について	原案可決
鹿角市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について	原案可決
議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	原案可決
特別職の職員で常勤の者の給与及び旅費に関する条例の一部改正について	原案可決
鹿角市職員等の旅費に関する条例の全部改正について	原案可決
特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	原案可決
職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について	原案可決
鹿角市ときめき家畜導入資金貸付基金条例の一部改正について	原案可決
かづの牛導入資金貸付基金条例の廃止について	原案可決
鹿角市有害鳥獣被害防止対策基金条例の廃止について	原案可決
鹿角市歴史民俗資料館条例の一部改正について	原案可決
鹿角市福祉保健センター条例の一部改正について	原案可決
鹿角市子ども未来センター条例の一部改正について	原案可決
鹿角市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定について	原案可決
鹿角市乳児等のための支援給付に係る利用者負担額に関する条例の制定について	原案可決
鹿角市敬老祝金支給条例の廃止について	原案可決
鹿角市百歳長寿祝金等支給条例の廃止について	原案可決
鹿角市介護保険条例の一部改正について	原案可決
鹿角市交通安全対策会議条例の廃止について	原案可決
鹿角市道路占用料徴収条例の一部改正について	原案可決
鹿角市水道事業給水条例の一部改正について	原案可決
鹿角市水道事業の布設工事監督者及び水道技術管理者に関する条例の一部改正について	原案可決
鹿角市公共下水道条例の一部改正について	原案可決
令和7年度鹿角市一般会計補正予算(第11号)	原案可決
令和7年度鹿角市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決
令和7年度鹿角市上水道事業会計補正予算(第2号)	原案可決
令和7年度鹿角市下水道事業会計補正予算(第4号)	原案可決
令和8年度鹿角市一般会計予算	原案可決
令和8年度鹿角市国民健康保険事業特別会計予算	原案可決
令和8年度鹿角市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決
令和8年度鹿角市介護保険事業特別会計予算	原案可決
令和8年度鹿角市上水道事業会計予算	原案可決
令和8年度鹿角市下水道事業会計予算	原案可決
鹿角市教育に関する事務の職務権限の特例に関する条例の制定について	原案可決

令和8年第2回鹿角市議会定例会において審議した議案等の審議結果

鹿角市部設置条例の一部改正について	原案可決
令和7年度鹿角市一般会計補正予算(第12号)	原案可決
令和8年度鹿角市一般会計補正予算(第1号)	原案可決
<b>◇議員提出議案</b>	<b>審議結果</b>
介護保険制度の抜本改善、介護従事者の処遇改善を求める意見書の提出について	原案可決
<b>◇請願</b>	<b>審議結果</b>
上沼風力発電計画の中止を求める請願	不採択
<b>◇陳情</b>	<b>審議結果</b>
「介護保険制度の抜本改善、介護従事者の処遇改善を求める」国への意見書提出を求める陳情	採択
最高裁判決に基づきすべての生活保護利用者に対する速やかな被害回復措置を求める国への意見書提出の陳情	趣旨採択
臓器移植に関わる不正な臓器取引や移植目的の渡航等を防止し、国民が知らずに犯罪に巻き込まれることを防ぐための環境整備等を求める意見書提出の陳情	議員配付
「最低賃金の改正と中小企業・小規模事業所支援の拡充を国に求める意見書」の採択を求める陳情	趣旨採択
mRNAワクチン(レプリコンワクチンを含む)接種事業中止の意見書提出を求める陳情	不採択

令和8年第2回鹿角市議会定例会 議案賛否(賛否が分かれた議案のみ)

議案番号及び議員名	審議結果		議員名																		
	賛成	反対	1 松村 託磨	2 安保 真希	3 保田 直美	4 奈良 明日香	5 綱木 裕一	6 赤坂 勲	7 湯瀬 弘充	8 佐藤 大介	9 館花 一仁	10 児玉 悦朗	11 丸岡 孝文	12 成田 哲男	13 浅石 昌敏	14 宮野 和秀	15 栗山 尚記	16 中山 一男	17 兎澤 祐一	18 田村 富男	
議案第46号 令和8年度鹿角市一般会計補正予算(第1号)	13	4	原案可決	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※「○」=賛成 「●」=反対

(会派)

鹿真会・公明 質問時間 60分  
(田村 富男 議員)

質問した項目

- まちなか居住について
- 庁舎への喫煙室の整備について
- 旧十和田高校跡地の活用について
- 毛馬内盆踊り会館の整備について
- 大湯ストーンサークル館への飲食・物販機能の追加について
- 屋内遊び場の整備について
- 大湯地区における温泉を活用した地域活性化について

問 答

旧商家を毛馬内盆踊り会館として整備し、市民センター附属施設として管理できないか。担い手の育成が最優先との意見を受け、人材育成・開催経費等の支援施策を計画へ登載した。今後とも保



旧十和田高校跡地の活用について

旧十和田高校の跡地利用について令和7年6月定例会の一般質問では、市民アンケートで市が取得すること及び取得した場合の活用方法について、市民の意向を確認しているとのことだったがその結果とそれを受け現在の市の検討状況を伺う。

方向性については、「企業誘致など産業用地としての活用」や「観光・商業施設によるにぎわい創出」への関心が高く、経済効果や地域活性化を期待する声が一定数あることを理解している。一方で、公共施設の再配置等の行政主導型の用途については、支持が高いたとは言えない状況である。このことから、市としては人口動向や既存公共施設の配置状況、財政負担見直し等を総合的に勘案しながら、まずは民間活力の活用を基本とし、検討していく。



録画配信はこちらから

**問** 市長任期中、何を变えるのか。明確な決意を伺う。

**答** 鹿角の自然・文化・再エネの強みを生かし、攻めと守りを両立した市政で挑戦と投資を進め、誇れる持続可能なまちを目指す決意である。



**風力発電事業の位置づけ及び合意形成について**

**問** 風力発電は産業政策、ゼロカーボン戦略、企業誘致政策の中でどのように位置付けているのか。推進する場合の基本スタンスについて明確に伺う。

**答** 鹿角市エネルギービジョンでは、市民・事業者・行政が主体となり再生可能エネルギーの最大限導入を進め、地元企業の受注拡大や関連産業育成を図る方針としている。企業誘致戦略でも関連産業の誘致を推進する

一方、大規模開発は自然・文化・産業との調和を重視する考えである。

**教育行政について**

**問** 市立小中学校の再編は、どのような方向性で進めるのか考えを伺う。

**答** 少子化により、児童生徒数の減少が続き、学校や学級の規模化が懸念されるが、思考力や判断力、社会性を育むためには一定の学習集団の確保が重要と認識している。教職員の協力体制の確保やPTA負担軽減にもつながることから、児童生徒にとって望ましい教育環境の整備を最優先に再編計画を策定していく。



録画配信はこちらから

(会派)

新時代かづの

質問時間 60分

(湯瀬 弘充 議員)

質問した項目

- 市政運営の基本姿勢について
- 医療政策及び地域医療体制について
- 企業誘致及び産業政策について
- 風力発電事業の位置付け及び合意形成について
- 教育行政について
- 市長の決意について

**問** 大雪の影響でリンゴ、桃の木、ビニールハウス等の被害が発生しているが、支援策について市はどのように進めていくのか。

**答** 県が2月定例会に復旧等に係る予算案を追加提出している、本市でも協調助成を行う方向で検討する。



**ふるさと納税について**

質問した項目

- 市政運営について
- 医療問題について
- ふるさと納税について
- 農業問題について
- 畜産問題について
- 教育委員会の取り組みについて
- スキーと駅伝のまちづくりについて
- 廃校舎について
- ほか

**問** ふるさと納税は近隣自治体でかなりの寄附額であり、本市の財政も逼迫の一途であることから真剣に取り組む必要があるが、本市の見解は。

**答** 寄附金の確保に向けては、すでに一部農産品での先行予約を開始しているほか、返礼品提供事業者の労働負担や中間経費の削減につながる方策を検討し、導入に向けた準備を進めている。寄附金の増額につながるためには、主力返礼品の

米やリンゴの確保数を増やすことが最も有効であることから事業者に協力をお願いしていく。

**農業問題について**

**問** そばの作付はクマの誘引となると問題視されているが市の考えは。

**答** 農地保全と地域景観を維持するため、クマの誘引を防ぐためには適期収穫の徹底や収穫後の速やかなすき込みの実施が重要であることから、ソバ農家に対する周知を徹底していく。



録画配信はこちらから

**問** ガバメントハンター配置の目的と従来体制との役割分担をどのように定義するのか。  
**答** 従来体制と連携した有害鳥獣の捕獲・調査、注意喚起などの業務を担い、熊出没時においては迅速な現場対応を想定している。



**今冬の雪害対策について**

**問** 今冬、市職員等による除排雪支援が行われ、市民の安心につながった。一方で来冬以降も継続するには、対象要件、受付方法等を整理し、標準手順として制度化する必要がある。今後の継続方針をどう整理するのか。  
**答** 今冬は緊急的な支援を要すると判断し、関係機関と連携して除排雪支援を実施した。今後には備え、実施体制について整えていきたい。



録画配信はこちらから

館花 一仁 議員 (鹿真会・公明)  
 質問時間 60分

質問した項目

- 今冬の雪害対策について
- 鳥獣害対策について
- 外国人旅行者の受入環境整備について

**問** 初めて実施した「除雪支援隊」について、市民の不安解消等の効果検証と今後の課題を伺う。  
**答** 初の試みであったが高齢者の不安解消に繋がったと評価、関係機関から意見集約し、今回の活動で得られた効果検証と課題解決に繋げる。



**ゼロ・カーボン政策の再点検と「真の環境貢献」について**

**問** 雪国特有の性能不安や税制改正を踏まえ、無理なEV啓発や家電買い換え補助を再考し、市民に不便を強いられない真の環境貢献を求めろ。  
**答** EV導入は国の補助金増額等で経済性は維持されるが、市の目標は実情に合わせて300台に下方修正済み。情勢の変化に適切に。適宜計画を見直していく。  
**問** 出生数の急減により、将来の過剰供給が懸念される学校や保育所等の施設について、市民の負担軽減のためにも集約を大幅に前倒しすべきと考えるが市の見解は。  
**答** 令和12年度までに延床面積11・6%の縮減を目指す。学校の再編の検討を令和8年から開始し、集約または廃止が望ましいと判断した場合は、目標値にこだわらず施設の集約・廃止を進める。学校教育系施設や子育て支援施設については、望ましい教育・保育環境を確保するため適切な規模について検討していく。



録画配信はこちらから

赤坂 勲 議員 (新時代かづの)  
 質問時間 45分

質問した項目

- ゼロカーボン政策の再点検と「真の環境貢献」について
- 豪雪の教訓に学ぶ「受援マネジメント」への転換について
- 公共施設再編の前倒しと冬季コストの適正化について

公共施設再編の前倒しと

**問** 先人顕彰館の今後について、閉館を含め現状の方向性は。

**答** 指定管理者と現状の課題について協議し、令和8年度は、収蔵品や資料のデジタル化に取り組み、いつでも閲覧が可能な環境を整備する。



**子ども・子育て支援金制度について**

**問** 令和8年4月から制度が開始される事業について伺う。

**答** 6つの事業があるが、市が実施主体となるものは児童手当の拡充、妊婦のための支援給付、こども誰でも通園制度の3事業である。そのうちのこども誰でも通園制度は、就労要件を問わず、生後6カ月から満3歳未満の未就園児が時間単位で保育園等を利用でき、本市でも実施する予定である。

**問** 支援金額は、医療保険制度の加入者の平均から試算されているが、定期的に見直しされるのか。

**答** 令和8年度から令和10年度まで段階的に引き上げられる。

本市では国民健康保険の加入者から徴収することになるが、県から示される支援金給付額に応じ、毎年税率の算定を行う。

**地域医療ビジョンについて**

**問** 市民の期待と医療環境のギャップを埋めるための今後のビジョン策定の対応は。

**答** 医師不足の現状からすべての診療は困難であると互いに理解し認識を共有することが重要と考える。



録画配信はこちらから

質問した項目

- 子ども・子育て支援金制度について
- 安定した行政運営体制について
- 不登校やいじめ問題について
- 地域医療ビジョンについて
- 先人顕彰館の今後について

成田 哲男 議員 (誠心会)

質問時間 30分

**問** 市役所業務に生成AIを本格導入したことにより期待される効果について伺う。

**答** 職員の能力向上を図りながら、今後さらなる市民サービスの充実と効率的な市政運営の実現に資するよう努めていきたい。



**出生数目標の進捗よく管理と効果検証体制について**

**問** 市は令和3年度から12年度までの10年間で累計出生数904人を目標としているが、これまでの実績及び令和7年度の見込みについて伺う。また、年度別目標を設定していない理由についても併せて伺う。

**答** 出生数の実績は、令和3年度112人、令和4年度88人、令和5年度95人、令和6年度は65人で、令和7年度については68人

を見込んでいます。年度別目標については、婚姻動向や経済情勢など出生数の増減に関わる変動要因が多いことから設定はしていないが、今年度改訂した人口ビジョンを踏まえ、第7次総合計画では、累計904人を目標とし、令和8年度以降は年平均約95人を進捗管理の目安として、行政評価の中で施策の改善につなげる。出生数は行政の施策のみで調整はできないものの、出産・子育てを希望する方が安心して希望を叶える環境整備は重要であることから引き続き、切れ目ない出産・子育て支援の取組を進め、人口の安定を図っていく。



録画配信はこちらから

質問した項目

- 出生数目標の進捗よく管理と効果検証体制について
- 若者帰帰施策と関係人口について
- スポーツネットワーク活用支援事業について
- 公共施設削減の判断基準について
- DX推進について
- ほか

松村 託磨 議員 (無党派)

質問時間 60分

**問** 令和8年度の緊急ツキノワグマ誘引樹木伐採事業の補助要件は。  
**答** 令和8年度の緊急ツキノワグマ誘引樹木伐採事業の補助率を2分の1以内に、補助上限を樹木1本につき、5万円から2万5000円に変更して引き続き実施する。



**問** 公共施設の老朽化と方向性について

**答** 花輪スキー場において、人口減少に伴い、競技人口も減り、運営スタッフも人手不足の中、適切な規模で運営を行う必要があると考えるが、市の考えを伺う。

**答** 全国規模の大会を開催することによる交流人口の拡大や地域経済の活性化などの効果を考慮すると、現在の規模を維持していくことが、本市のまちづくりにとって不可欠であると考えますが、今

後においては必要人員を確保することが難しくなることも想定されるため、指定管理者から申出があった場合には、効率的な管理運営にかなうよう協定に基づき対応していく。

**問** 熊対策について

**答** 自衛隊員より駆除をサポートいただいた際に学びがあったと伺ったが、それを踏まえ、今年はどのようなオペレーションを想定しているのか。

**答** 運搬の際の人員やルート効率化、トレイルカメラの活用等で設置台数を増加することができた。令和8年度は鳥獣管理員を配置し、効率的に箱罠を設置できる体制を整備していく。

綱木 裕一 議員 (新時代かづの)

質問時間 45分

質問した項目

- 持続可能な除雪体制の構築について
- 公共施設の老朽化と方向性について
- 雪害復旧対応の今後について
- 熊対策について
- 公共事業の包括的民間委託制度の検討について



録画配信はこちらから

**問** 森林について、伐つても植えない状況が続く中、再造林の位置付けと対応を伺う。  
**答** 再造林は喫緊の課題とし、再造林への補助拡充や森林作業道整備に係る補助金の創設により、推進していく。



**問** 地球温暖化対策実行計画について

**答** 2030年ゼロ・カーボンシティに向けた実行計画の今年度の事業状況と成果、来年度の事業計画を問う。

**答** 令和6年度の削減量は1・02万トンで達成率16・6%、令和7年度は再エネ電気料金の助成や設備導入支援、セミナーなどを実施した。令和8年度は事業所の電力調査、補助事業継続、省エネ家電購入支援、省エネ化事例集作成などによ

り、市民への啓発を図っていく。

**問** 株式会社かづのパワーについて

**答** 現在の経営状況と顧客数、電気料金が安定する要因、今後の経営計画、小売以外の役割を問う。

**答** 地域向け電源導入事業の太陽光発電設備電源を固定価格で仕入れるほか、FITと特定供給契約を結び、先物取引での仕入量増加で料金を安定させ契約数は1月末現在で413件へ増加した。今後は地域外販売で外貨を獲得し、地域還元も進める。小売以外では出前講座やコミュニティFMでの発信等で地域の脱炭素化にも取り組んでいる。



録画配信はこちらから

**問** 地域の防災や情報伝達の観点から、自治体専用電子回覧板導入の検討について問う。

**答** 「スマホ市役所」導入で回覧板・掲示板機能を周知し自治会運営を支援していく。



公共交通について

**問** デマンド交通の設計で、市民だけでなく来訪者も利用しやすい仕組みを導入できないか。当日電話やアプリで簡単に予約できる仕組みによって、観光客や二地域居住者などの利用拡大にもつながると考えるが、市の見解を伺う。

**答** デマンド交通は、事前予約により限られた運転士や車両で効率的な運行が可能な仕組みである。来訪者利用拡大には課題もあるが、既存交通との調

地域ポイントの検討導入について

**問** 地域活動や共助の取り組みに参加した方へ地域で利用できるポイントを付与できる仕組みを検討できないか。地域貢献や参加履歴の可視化は関係人口との新たな接点づくりにもつながると考えるが、今後の調査研究の検討について伺う。

**答** NFT(非代替性トークン)は関係人口の継続的関わりや再訪の動機付けにつながる手法の一つと認識しており、今後調査研究を進めていく。

整や観光振興の観点も踏まえ、令和8年度に設置する観光戦略部で交通施策を総合的に検討していく。

安保 真希 議員 (無会派)  
質問時間 30分

質問した項目

- 今冬の除雪体制について
- 非常時の堆雪場所について
- 公共交通について
- 小型除雪機の購入に対する補助制度創設について
- 自治会のデジタル推進について ほか



録画配信はこちらから

奈良明日香 議員 (新時代かづの)  
質問時間 30分

**問** 医療集約化に伴う、遠距離通院に対する補助支援などは行われる予定はあるのか。

**答** 市としても必要な支援と考えており、いたいた意見等を含めて検討し、医療ビジョンに盛り込んでいく。



教育について

**問** 給食費について、小学校完全無償化に対し、中学校は一部支援に留まっているが、将来的に中学校も無償化を目指すのか。

**答** 小中学校の給食費は無償化については、国の支援の動向を見定め検討としており、中学校の給食費無償化についても、国の動向を注視しながら検討を進めていく。なお、中学校給食費無償化に必要な財源規模については、令和8年度の生徒数見込みにより算出

**問** デジタル教科書の導入が進められる中、海外では学力低下の懸念から紙の教科書へ回帰する動きもある。メリット・デメリットをどのように分析されているか伺う。

**答** 児童生徒同士による協働的な学びの充実、授業の効率化等がある一方、書く力の低下への懸念、目への負担が増える等健康面への配慮が必要と分析している。アナログ教育、デジタル活用との良さを融合しながら、発達段階を踏まえた最適な活用を検証し、学びの質の向上に努める。



録画配信はこちらから

**問** 風力発電設備の再エネ導入を総合的に評価し、必要に応じて軌道修正する考えはあるのか。

**答** 現時点で、風力発電事業に対する市の立場は、ニュートラルであり、これを直接推進する施策はない。



**問** 再生可能エネルギーの導入促進における風力発電設備設置について

**答** 市は導入ポテンシャルと地域負担のバランスをどう評価しているか。

**答** 脱炭素施策の推進は市の地域資源が有効に活用され、新たな投資の呼び水になるなど、持続可能なまちづくりや地域活性化への効果も見込めるもので、地域経済の衰退につながるとは考えていない。

**本市のキャリア教育の実績と未来に向けた確**

かな取り組みについて

**問** 本市のキャリア教育の取り組みと、それに対する支援は。

**答** 長年にわたって取り組んできた「ふるさと・キャリア教育」は、ふるさとの良さを発見する機会を充実させることで、ふるさとへの愛着心を醸成し、地域への貢献意欲や自己肯定感の向上を図っている。中でも「ふるさとかづの絆プラン事業」において体験活動と学校同士の交流活動を合わせた取り組みが評価され、今年度キャリア教育の優良教育委員会として文部科学大臣表彰を受賞した。今後も地域に根差した特色ある教育活動を実践していく。

保田 直美 議員 (無会派)  
質問時間 30分

質問した項目

- 鹿角市の脱炭素関連事業の現状と今後の方向性について
- 再生可能エネルギーの導入促進における風力発電設備設置について
- 本市のキャリア教育の実績と未来に向けた確かな取り組みについて



録画配信はこちらから

**問** スキー授業が実施されなかったことに対する児童生徒、特に小学生の受け止めについて伺う。

**答** 中止については児童生徒や保護者へ直接アンケート等は取っていないが、スキー授業が中止になったことに対する声は各学校に届いていない。



**問** 鹿角におけるスキー授業について

**答** 花輪小中学校でスキー授業が実施されなかった件について、決定までの経緯を伺う。

**答** スキー授業は体育の授業の一環として行うものであり、その実施の判断や授業計画の変更については、各校の学校長の裁量と責任において判断される。中止決定に関し、両校の保護者から反対意見は寄せられていない。中止決定に関して、スキー用具の購入は、

鹿角のスキー文化

**問** 鹿角のスキー文化と地域資源を踏まえ、次年度以降のスキー授業継続への考えについて伺う。

**答** スキー授業は学校長の裁量のもとに計画されるもので、市としては現在実施している輸送支援や指導者派遣等により、引き続きスキー授業の実施を支援していく。

丸岡 孝文 議員 (無会派)  
質問時間 30分

質問した項目

- 熊の出没対策について
- 除雪計画と豪雪災害対応について
- 鹿角におけるスキー授業について



録画配信はこちらから

## 委員会審査ズームアップ

### [議案第6号] 鹿角市過疎地域持続的発展計画の策定について

- 問** 特別措置法の趣旨に沿った事業を独自に立ち上げ、計画に登載すべきではないか。  
**答** 市総合計画に基づき、過疎対策事業債や脱炭素化事業債等の財政負担が軽減される起債を積極的に活用しながら、各種事業を進めていく。

### [議案第9号] 鹿角市支所設置条例の廃止について

- 問** 支所廃止に伴い掲示場も廃止となるが、公告を確認できる場所は確保されるのか。  
**答** 本庁掲示場に加え、ウェブサイト等で公告を掲載し、対応する。

### [議案第37号] 令和8年度鹿角市一般会計予算

- 問** (地域みらい留学推進事業) 留学生の目標人数は。また、鹿角の魅力をどう伝えるのか。  
**答** 鹿角高校への留学生について令和8年度は2人の獲得を目標として、市・高校・委託業者でPR内容を十分協議しながら事業を進めていく。
- 問** (行政手続等デジタル化推進事業) 「スマホ市役所」の導入開始時期と対応する手続きは。  
**答** 令和8年8月の開始を予定しており、住民票・戸籍・所得証明書等の交付申請が可能となる。

### [議案第7号] 鹿角市の特定の事務を取り扱う郵便局の指定について

- 問** 外部委託にあたり、個人情報保護の対応はどうなっているか。  
**答** 契約に秘密保持条項を明記し、適切に管理していく。

### [議案第20号] 鹿角市歴史民俗資料館条例の一部改正について

- 問** 新たに毎週木曜日を休館日に追加することだが冬期閉館とした場合との費用比較は行ったのか。  
**答** 利用状況や職員配置を踏まえ、週2日の定休日とした。冬期も人気事業があることから通年利用を促していく。



鹿角市歴史民俗資料館

### [議案第25号] 鹿角市敬老祝金支給条例の廃止について

- 問** 金銭以外での敬意の表明の方法を検討できないか。  
**答** 敬老祝金(米寿)については、現金支給であったため考えていないが、百歳頭彰状の贈呈については継続していく。

### [議案第37号] 令和8年度鹿角市一般会計予算

- 問** (かづの未来の創り手育成事業) 若者議会の募集時期・募集方法・応募者多数の場合の選考方法は。  
**答** 4月中旬から学校や市民センター等にチラシを配置するほかSNS等でも募集し、応募者多数の場合は書類選考を行う。また、キックオフミーティングは応募者に限らず一般市民も参加可能としたい。

### [議案第33号] 令和7年度鹿角市一般会計補正予算(第11号)

- 問** (淡雪こまち振興事業) 生産の現状と今後の見通しは。  
**答** 作付面積は85haと減少傾向にあるが首都圏から特別栽培米の需要が強いことから移植栽培の実証実験や葛飾区・墨田区の飲食店との連携により販路拡大を行っていく。

### [議案第37号] 令和8年度鹿角市一般会計予算

- 問** (きゅうり生産スマート化推進事業) 自動灌水システムの導入割合は。  
**答** 124戸中35戸で導入され、導入率は28%と低い状況である。新たな補助金によって認定農業者以外も支援し、生産拡大を図る。
- 問** (インバウンド対策強化事業) 作成するウェブサイトの使用言語と今後のねらいは。  
**答** 外国人のアクセス情報の取得を容易にするため、まず英語版サイトを構築し観光タクシーやドラゴン号などの交通手段を一体的に周知していく。

# Nandari Kandari

鹿角市議会 なんだりかんだり

## 定例会ってなあに？

「その点について、少し確認させてください。」

～市の動きを確かめる

「定期チェックの日」～

落ち着いた声が響くと、議場の空気がわずかに変わります。誰かが身を乗り出し、誰かが資料に目を落とす。鹿角市議会の定例会では、こんな場面が何度も繰り返されます。

定例会は、年に4回、3月・6月・9月・12月に開かれます。市長から示されるのは、予算の使い道や事業の進み具合、そして、これからのまちの計画です。

説明を聞き、数字を確かめ、一つひとつ丁寧に質問が続きます。一見すると静かなやり取りでも、「本当にそれでいいのか」を巡る思考は止まりません。



定例会は、まちの方針がその場で確かめられ、少しずつ形になっていく時間です。

## クイズコーナー ○×でわかる定例会のこと

- |   |  |
|---|--|
| <p><b>01</b> 定例会では、すでに決まったことだけが報告される。</p> <p><b>02</b> 定例会での話し合いは、後から記録として確認できる。</p> <p><b>03</b> 定例会では、毎回同じ内容だけが話し合われている。</p> <p><b>04</b> 定例会は、市民も見に行くことができる。</p> | <p><b>×</b> 市長の提案に対し、議員が質問や意見を出し、内容を確認・見直します。</p> <p><b>○</b> 会議録などで、どんな議論があったかを振り返ることができます。</p> <p><b>×</b> 時期や状況に応じて、予算、事業、課題など議題は変わります。</p> <p><b>○</b> 傍聴席から、誰でも議会の様子を見ることができます。</p> |
|---|--|

## ひとこと

議会は、遠い世界の出来事ではありません。定例会は、鹿角市の今とこれからの話し合う場です。「いつ開かれているのか」を知るだけでも、議会はぐっと身近になります。

### 6月定例会の日程(予定)

- 6月1日(月) 開会日
- 6月15日(月) 一般質問(1日目)
- 6月16日(火) 一般質問(2日目)
- 6月17日(水) 各常任委員会
- 6月25日(木) 閉会日

※日程の変更はHPでお知らせいたします。

最近、活字を読む量が圧倒的に増えた。新聞を読むのは当然だけど、読んでおきたい各種実用書、読んでおきたいと渡される配付物、頼んでもいないのに送られてくる郵便物、そして自分でつくる書類の確認。どうやったら速く読めるのだろう。以前、いわゆる速読的なものにはチャレンジしたことがあるが、そんなに早くなった実感はない。

一方で、この世には写真を取るかのように教科書を読みこむ人もいるという。私もそんなふうになりたい。速く読めるようになりたい。この紙面の読者で、もしそんなスキルを持つ方がいたら、ぜひご連絡ください。私にもその秘密をこっそり教えてください。ご連絡お待ちしております！

(委員 佐藤 大介)

## 編集後記